

Title IX (タイトルナイン) に該当する苦情

タイトルナインには、2種類あります。

性的不品行

セクシュアルハラスメント、性的暴行、デートDV、ストーキングなどを含む広義の言葉。

または

性的差別

性別によって異なる扱いを受けること。

タイトルナインに該当すると思われる苦情がある場合は、以下の手順に従って下さい。



01 レポート

校長、副校長、または学校区の Title IX コーディネーターへ報告する。電子メールを送るか、またはオンラインの苦情フォームに記入する。タイトルナインに関する報告または苦情を学校区が受理すると、学校区はその情報内容を検討し、どの法律が適用されるかを判断し適切な手続きに従う。

02 通知

正式な苦情を受理すると、あなたに暴行または嫌がらせをした人(被申立人)は、Title IXの苦情が提出され、調査が開始されたことを通知される。被申立人に、あなたの苦情の概要が伝えられる。

03 調査

あなたは、何が起こったかについてインタビューを受ける。これとは別に、被申立人もインタビューを受ける。サマリーステイトメントと呼ばれる、あなたが質問にどのように答えたか要約を受け取る。また、被申立人のサマリーステイトメントも受け取る。調査官は、ヒアリングの前に最終報告書を提出する。学校区は、調査プロセスを通じて収集された証拠の優越性から、申し立てられた苦情が発生した可能性が高いかどうかを判断する。

04 決定

副教育長またはその他の学校区管理職は、被申立人に責任があるか最終決定を下す。責任がある場合、被申立人に対して処分が下される。懲戒処分には、以下が含まれる。

1. 停学および退学を含む懲戒処分
2. 各種活動、委員会、役職からの解任
3. 表彰やその他の栄誉の対象からの除外
4. 法律、協定、契約、ハンドブックに従い、解雇を含む懲戒処分

